

2022 年度業務実績報告書

提出日

2023 年 1 月 12 日

1. 職名・氏名 准教授・高野翔

2. 学位 学位 修士、専門分野 Master of Arts、授与機関 University of Plymouth, Academic Partnerships with Schumacher College、授与年 2018

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
① 担当科目名 (単位数) 主たる配当年次等 導入ゼミ「地域ビジョン論」(1 単位)、教養ゼミ「永平寺町学」(1 単位)
② 内容・ねらい 教養ゼミ「永平寺町学」は、福井県立大学と永平寺町との連携により開講。永平寺町というフィールドを舞台に、学生たちが地域に飛び込み、地域の人々から学び、地域の課題解決に挑む問題解決型学習 (Project Based Learning) である。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 教養ゼミ「永平寺町学」は、代表教員である高野が事業全体の運営管理及びコンセプト設計を行い、永平寺町でのレクチャー・ワークショップに必要な情報整理・キーパソンインタビュー等の調整及び地域政策・課題の共有を永平寺町役場が担った。また、プロトタイプとして小冊子を実際につくることが、地域編集の学びを最大化する上で重要であるため、学生がローカルメディアやローカルデザインのゲスト講師と協働しコンテンツをつくることのできる座組を提供した。フィールドワークは永平寺町にて計 2 回、ワークショップは地域経済研究所にて計 3 回実施し、ゲストスピーカーは計 3 名招き授業内で講義を実施した。 【ゲストスピーカー 計 3 名】 【フィールドワーク 計 2 回】 【ワークショップ 計 3 回】
(2)その他の教育活動
内容 地元中学生を対象にした大学公開模擬授業 (森田中学校 2 年生 29 名対象、2022 年 5 月) 地元高校生を対象にした大学公開模擬授業 (丸岡高等学校 1 年生 91 名対象、2022 年 7 月)

#### 4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
① 著書	【 本】
② 学術論文 (査読あり) 「ウェルビーイング自治体政策における居場所と舞台の場の概念の活用可能性の考察 - 福井県越前市におけるウェルビーイング調査をもとに-」、ふくい地域経済研究 (Vol.35)、2022年9月	【 1本】
③ その他論文 (査読なし) 「国連の世界幸福度報告書から読み取る日本・福井の地方創生への着眼点」、ふくい地域経済研究 (Vol.34)、2022年3月 「第二章: 国際社会におけるウェルビーイングの歴史の変遷」、ウェルビーイングレポート日本版 2022、2022年5月 「第五章: 日本のウェルビーイング実感の測定」、ウェルビーイングレポート日本版 2022、2022年5月	【 3本】
④学会発表等	【 件】
⑤その他の公表実績	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「永平寺町ビジョンガイドブック ととのうまち永平寺町」、高野翔・永平寺町・石原藍・ホリシントロウ・大森望央、2022年2月</li> <li>2. 「講演録: ウェルビーイングの公共政策・企業経営での活用動向と将来性」、ふくい地域経済研究 (Vol.34)、2022年3月</li> <li>3. 「動画: ウェルビーイング (幸せ) の概念を公共政策に活用するー第1回 ウェルビーイングの国際潮流を学ぶ」、福井県立大学公開講座、2022年8月</li> <li>4. 「動画: ウェルビーイング (幸せ) の概念を公共政策に活用するー第2回 ウェルビーイングの国内潮流を学ぶ」、福井県立大学公開講座、2022年8月</li> <li>5. 「コラム: ウェルビーイングに欠かせない2つの場 ー居場所と舞台」、地域経済研究所 eメールマガジン VOL.212、2022年10月</li> <li>6. 「Review: 健幸量という新しいものさしの提案」、東京財団政策研究所 研究プログラム Review、2022年11月</li> <li>7. 「エッセー: ふくい日曜エッセー 時の風」、福井新聞、2022年計6回</li> <li>8. 第65回日本心身医学会近畿地方会 基調講演「ブータンから考えるウェルビーイングな社会への道標」、2022年2月</li> <li>9. 越前市総合計画改定にかかる講演「ウェルビーイングなまちづくりーまちに居場所と舞台を」、2022年2月</li> <li>10. JMAM 学びの文化祭 講演「ウェルビーイング社会への道標」、2022年2月</li> <li>11. 経営実践研究会 講演「ウェルビーイングの公共政策・企業経営での活用動向と将来性」、2022年2月</li> <li>12. ジャクエツ 講演「ウェルビーイングから考えるあそびの社会的価値」、2022年2月</li> <li>13. 日本 Well-being 計画推進特命委員会「地方自治体におけるウェルビーイング政策展開に求められる着眼点」、2022年3月</li> <li>14. 第3回 日経 Well-being シンポジウム アカデミアセッション「ウェルビーイングの現状と未来 ~学術界・産業界の取り組みについて~」、2022年3月</li> <li>15. 越前市総合計画改定に向けたセミナー 講演「ウェルビーイングなまちづくり」、2022年5月</li> <li>16. 小浜市 食のまちづくり計画 講演「ウェルビーイングについて」、2022年6月</li> </ol>	

17. 福井経済同友会 ウェルビーイング社会を考える委員会 第8回企画委員会「福井県の幸福度1位だけど実感が無いのはなぜか?」、2022年6月
18. 北海道大学コンパスプロジェクト 講演「ウェルビーイング (Well-being) について」、2022年7月
19. オレンジホームケアクリニック研究発信プロジェクトシンポジウム「地域の幸せを考える～ミクロ・メゾ・マクロソーシャルワーク～」、2022年7月
20. 七尾青年会議所 NANA GIFT 2040 未来ビジョン構想の集い 講演「地域ビジョンとウェルビーイングについて」、2022年8月
21. 永平寺町ラーニングワーケーション 講演「永平寺町におけるウェルビーイング」、2022年9月
22. 消費者教育担い手養成講座 暮らしの基本セミナー 講演「ウェルビーイングと暮らし」、2022年9月
23. 第4回 日経 Well-being シンポジウム パネルディスカッション「地域・自治体の Well-being」、2022年10月
24. 第30回 経済同友会中央日本地区会議 基調講演「ウェルビーイングを起点にしたまちづくり」、2022年10月
25. 福井東ロータリークラブ 福井のウェルビーイングを考える会 講演「ウェルビーイングを起点にした地域づくり」、2022年11月
26. FASID BBL セミナー 講演「ウェルビーイングを起点にした地域づくりの展開」、2022年12月
27. 朝日新聞 天声人語 (取材掲載)「世界幸福度ランキングについて」、2022年3月20日
28. 触感コンテンツ+ウェルビーイング専門誌 ふるえ Vol.40 (取材掲載)「社会としてのウェルビーイングを考える/ブータンでの学びを福井のまちづくりへー地域社会における居場所と舞台」、2022年5月
29. ソトコト 2022年7月号 (取材掲載)「続・ウェルビーイング入門/高野翔さんの、地域のウェルビーイング Q&A」、2022年6月
30. FUTURE IS NOW (取材掲載)「47人に聞く、地元の見る目を変えた人/第5回 | まちには居場所と舞台が必要。「ウェルビーイング×まちづくり」を行う高野翔さん。」、2022年8月
31. 触感コンテンツ+ウェルビーイング専門誌 ふるえ Vol.42 (取材掲載)「ウェルビーイングを感じられる場づくり/一人ひとりのウェルビーイングを起点にした”場づくり”のエッセンス」、2022年9月

【31本】

**(2) 科研費等の競争的資金獲得実績**

**【学外】**

福井県県民アンケート設計・分析業務  
令和4年度 未来協働プラットフォームふくい推進事業

**(3) 特許等取得**

**(4) 学会活動等**

ウェルビーイング学会 理事  
市民都市研究会 発起人・運営

## 5. 地域・社会貢献活動から

- ふくまち大学 まちの学長／総合プロデューサー（～現在に至る）
- 越前市総合計画審議会会長（～現在に至る）
- 第2期福井市まち・ひと・しごと人口ビジョン・総合戦略推進会議委員（～現在に至る）
- 永平寺町まち・ひと・しごと創生総合戦略検証委員会委員（～現在に至る）
- 小浜市食育推進会議委員（～現在に至る）
- 福井県国際交流協会理事（～現在に至る）
- 福井ライフ・アカデミー共催講座協議会委員（～現在に至る）
- 福井ライフ・アカデミー運営委員会委員（～現在に至る）
- ジェクエツ PLAY DESIGN LAB AMBASSADOR（～現在に至る）
- 相模女子大学大学院社会起業研究科（専門職大学院）アドバイザリーボード（～現在に至る）
- 福井市並行在来線新駅設置候補地検討会議委員（～2023年3月）
- 北陸新幹線福井開業1年前「福いいネ！」イベント業務受託事業者選定に係るプロポーザル審査委員会委員（2022年10月）
- 福井市春山公民館運営審議会委員（～現在に至る）
- 福井県県民アンケート設計・分析業務（～2023年1月）
- 外国人材の県内定着に向けた実態調査（～現在に至る）
- X SESSIONS プログラムディレクター（2022年3月）
- 福井県行政職員パワーアップ研修講師（2022年11月）
- 福井市フィールドワーク 逆参勤交代コース講演（2022年11月）
- 福井県エキセントリック・カレッジ講演（2022年11月）

## 6. 大学運営への参画

### (1)補職

### (2)委員会・チーム活動

- 「ふくい地域経済研究」編集委員会
- 「地域経済研究所 e メールマガジン」執筆グループ
- 「永平寺町学」担当
- 福井学ワーキンググループ
- 大学案内・大学院案内ワーキンググループ

### (3)学内行事への参加

### (4)その他、自発的活動など

- 地元中学生を対象にした大学の公開模擬授業（森田中学校2年生29名対象、2022年5月）
- 地元高校生を対象にした大学の公開模擬授業（丸岡高等学校1年生91名対象、2022年7月）